

回数 〔年度〕	問 題
第68回 〔平成30年度〕	<p>問1 区分所有家屋及びその敷地の用に供されている土地に対する固定資産税の課税の方法について、居住用超高層建築物に対する課税方法についても触れながら説明しなさい。</p> <p>問2 平成30年度における商業地等の土地に係る固定資産税額が、平成31年度において変動する場合として考えられるケースについて説明しなさい。</p>